

王国陥落

強制尊厳 破壊地獄

敗北した女騎士がバカ丸出しの
ガニ股ポーズを笑われ、祖国で
晒し物になるまでの屈辱の日々



本編全35p



ここは三百年の
栄華を誇る
「オルテア王国」

だがその歴史も
永遠に続くことはなかった

王国は陥落した

領土は篡奪され
逆らう民は投獄された



オルテア人共よ！
この帝国旗を見よ！

本日より貴様らは
我が帝国の領民となった！

逆らう者の命は
ないと思え！



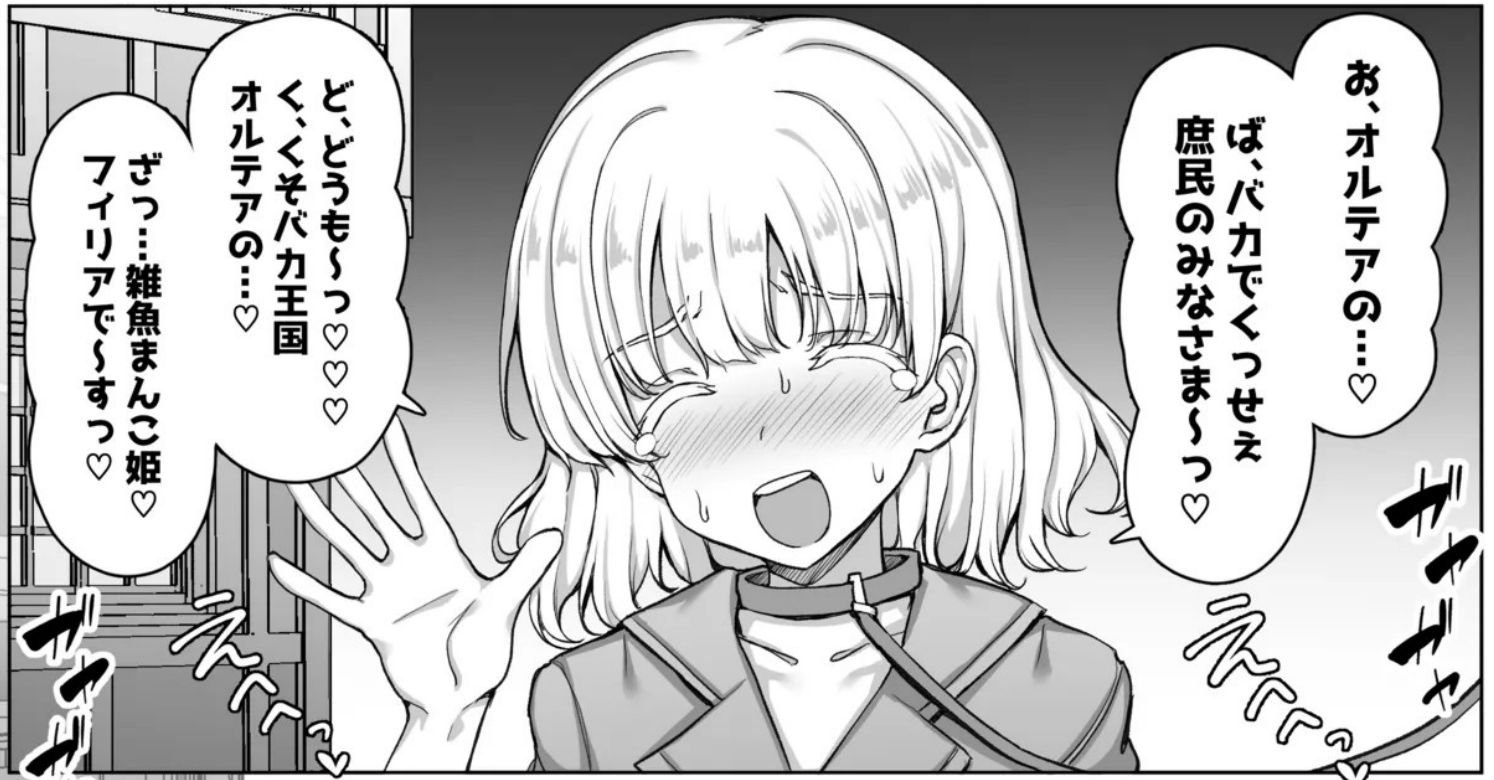
くそっ…勝ったからって
好き放題言いやがって…！

心までは
屈しないぞッ…！

私達にだって
誇りがあるのよっ！

しかし民の心には
オルテア人としての
誇りが残っていた

だが…



お、オルテアの…♡

ば、バカでくっせえ
庶民のみなさま♡♡

ど、どうも♡♡♡
く、くそバカ王国
オルテアの…♡

ざっ…雑魚まんご姫
フィリアです♡♡



えっ!?
あれは姫様っ!?

ほ、本日は役立たずの
下民の皆様♡♡

た、立場を
わからせるため…♡

この汚くて…
く、くっせえ底辺街まで
やってきました♡♡

姫様の口からこんな
汚い言葉を聞くな…

みな皆様〜っ♡
どうぞ〜っ笑覧あれ〜♡

私は降伏し帝国様の
奴隷まんこに
なりました〜♡

ごっく覧くださ〜い♡
いや〜ん♡おまんこの穴も
丸見えよ〜ん♡

ばがっ

これは帝国の
策略であった

オルテアの象徴の
ような者を
無様に調教し…

街中で「晒し者」に
する事で…

民の心を徹底的に
折るのが狙いだっ

ざわ…

ざわ…

ドキ
ドキ

ドキ
ドキ

彼女は「慈愛の天使」の愛称で
民達に慕われていた

笑顔で民を労う姿に
庶民であつても大きな
優しさを感じていた、だが…

お、お前ら雑魚庶民は
さっさと帝国のために働けっっ♡
こゝこのチーカスどもっっ♡

女はさっさと
お洋服脱いで帝国兵様に…

お、お股開いて
ご奉仕しろっっ♡♡♡

民を口汚く罵る
この姿にかつての
面影はない

膣穴を曝け出す姫に
絶望した民は多い

しかし
この辱めは…

オルテアの民が
自分たちを…

二度とオルテア人と
名乗りたく
なくなるまで続くのだ

っぱあっ…♡

半年前…

彼女はオルテア騎士団
騎士団長「シグルド」

美しい見た目ながらも
素早い剣技を持ち

そして危険な
戦場であっても
先頭に立つ姿と…



その神々しさから
「戦場の女神」と
言われていた

そしてその
武勇と美貌から

兵士に限らず
全国民からも
尊敬されていた

だが…



そんな彼女こそ
帝国にとって
格好の標的だった

捕虜になった
彼女は帝国内にて…

ド
ド
ド
ド

ほーう、これが
敵国の女騎士様か！

随分と生意気な
目をしてやがるなア

たっぷり躡けてやる
から覚悟しろよ！

くっ…!!
貴様らっ!!

寄ってたかって
女を犯そうなどと!

どれだけ身体を
穢されようと…

心は決して
穢せないぞっ…!!

恥を知れっ!
この変態のカスども!

あゝ? 「犯す」?
お前何言ってるんだ?



お前が「素直」になるまで殴り続けて...

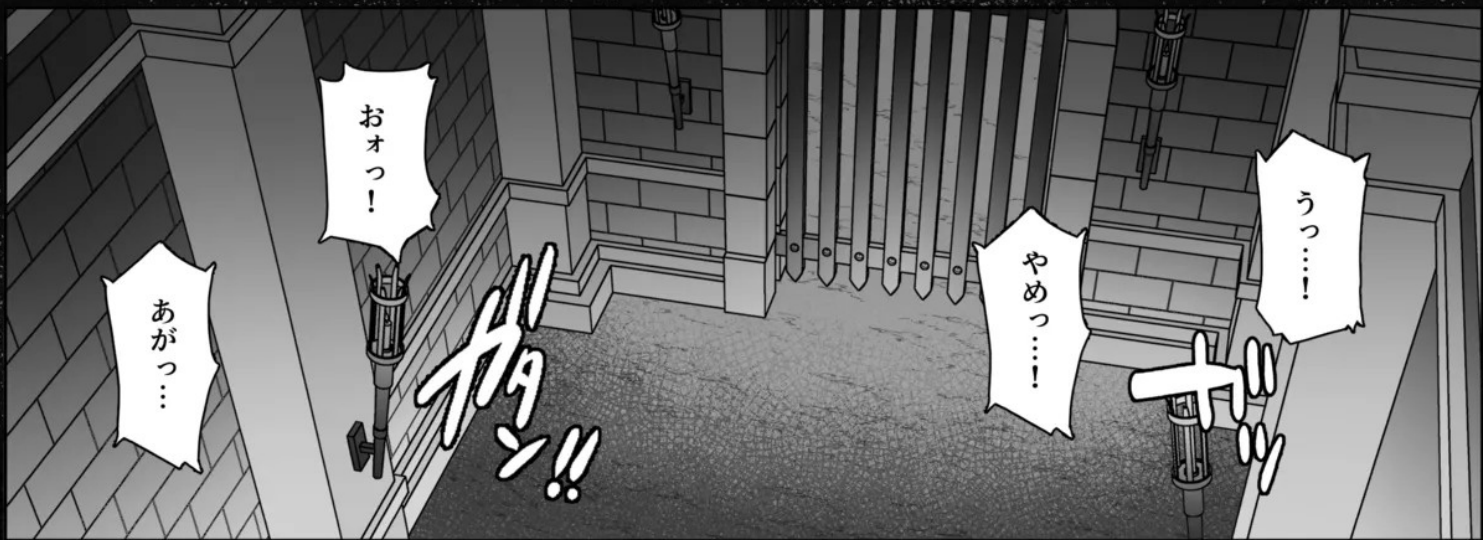
俺らはお前のことを「馴ける」って言ってるんだ

「半殺し」にするために「ムサシ」呼ばれたのさー！



...??...??
素直になるまで...??

殴り続けて...
は、半殺し...??



おオッ!

やめっ...!

うっ...!

あがっ...



なんだ????

な、なんだ
これは?????

ふがっ!

ふぎぎぎっ!...

ふぎぎっ!...

コイツもう
顔真っ赤だぜ! W

こりゃ
笑えるな! W W

あはは! W W W

ひでえ顔
だぜっ! W W W

そいつ死んでも
いいから思いつきり
やれよ! W W W

こいつら
私のことを...

は...!

は...!

集団で...レイプ...
するんじゃない?????



おいおい一発で
シヨン便漏らして
降参か〜？w

あと百発は
覚悟しとけよw

ひゃっ、百発っ!?
そんなの死ぬっ…!

こんなの耐えられる
わけがないっ…!

無理だ!



まだまだ
行くぞッ!

こんなもんで
あっさり死ぬなよ〜w

ひっ!



し、死にたく
ないっ!

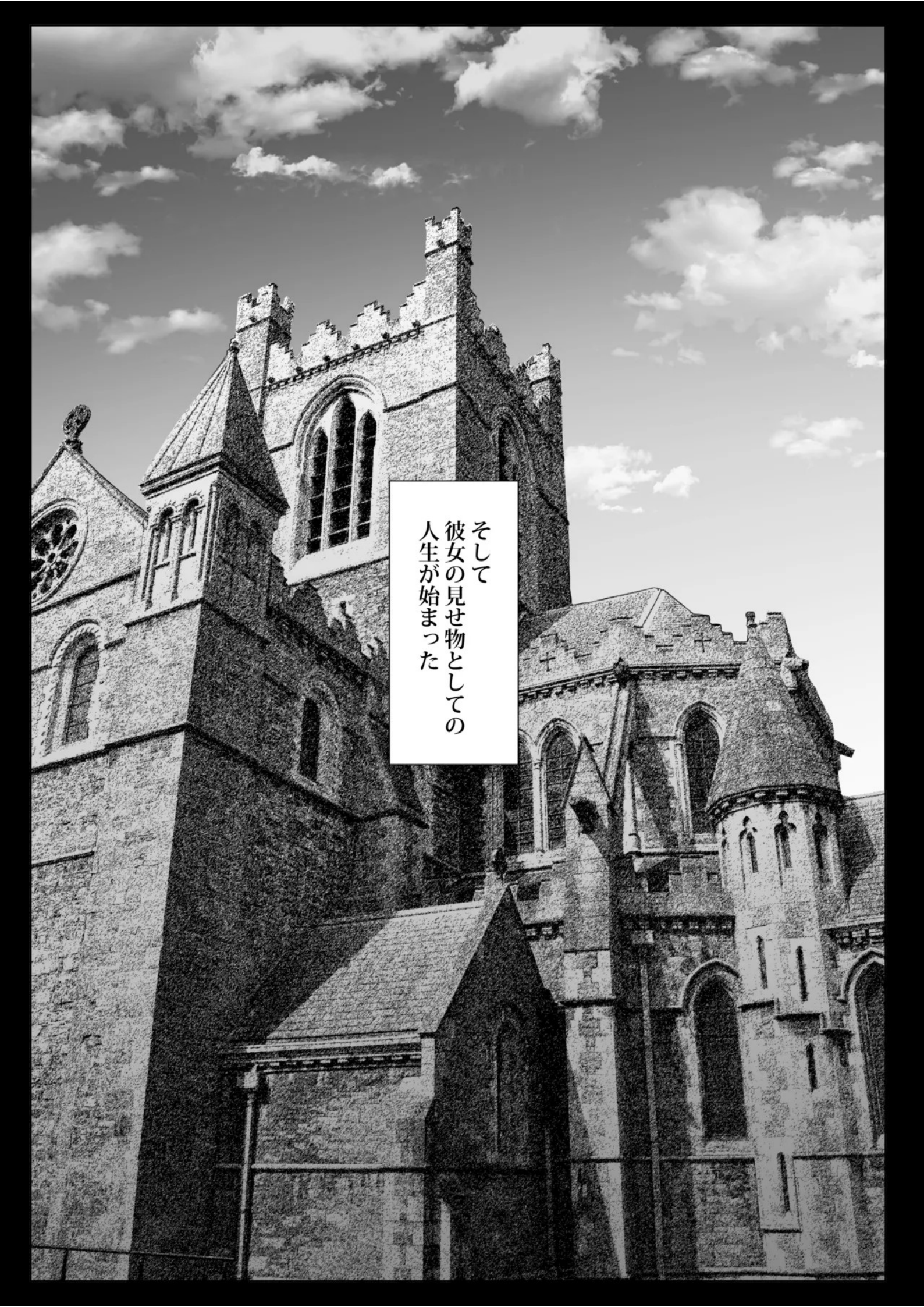
べつに死んでも
いいんじゃないのw

まあ死んだら
死んだ時だなっw

死にたく
ないっ!

彼女への
「ただの暴力」は
延々と続き…





そして
彼女の見せ物としての
人生が始まった

おい、見ろよアレW
オルテア人だとよW

ふんっ…

ニヤ…

いっ…

情けねえ
格好だな！W

バカじゃねの？W

まず彼女に
与えられた命令は…

帝国の街中で一日
この姿で過ごすことだった

私はバカな
オルテア人です

敗北者

ばっかへん

ふんっ…そうやって
笑っていれればいいさっ

一度、屈しはしたが
私は諦めてはいないぞ…

いつかオルテアが勝利し
私を助けに
来てくれるはず…！

それまでは
どれだけ悔しくても
耐えるんだっ…

だが…

はなま

はなま



ガク

ガク

ガク

ガク

後日...

ただ全裸でいるだけでは
つまらないと判断され

...

より屈辱を与えられる
このポーズが考案された

この情けない状態で
一日を過ごすことになった



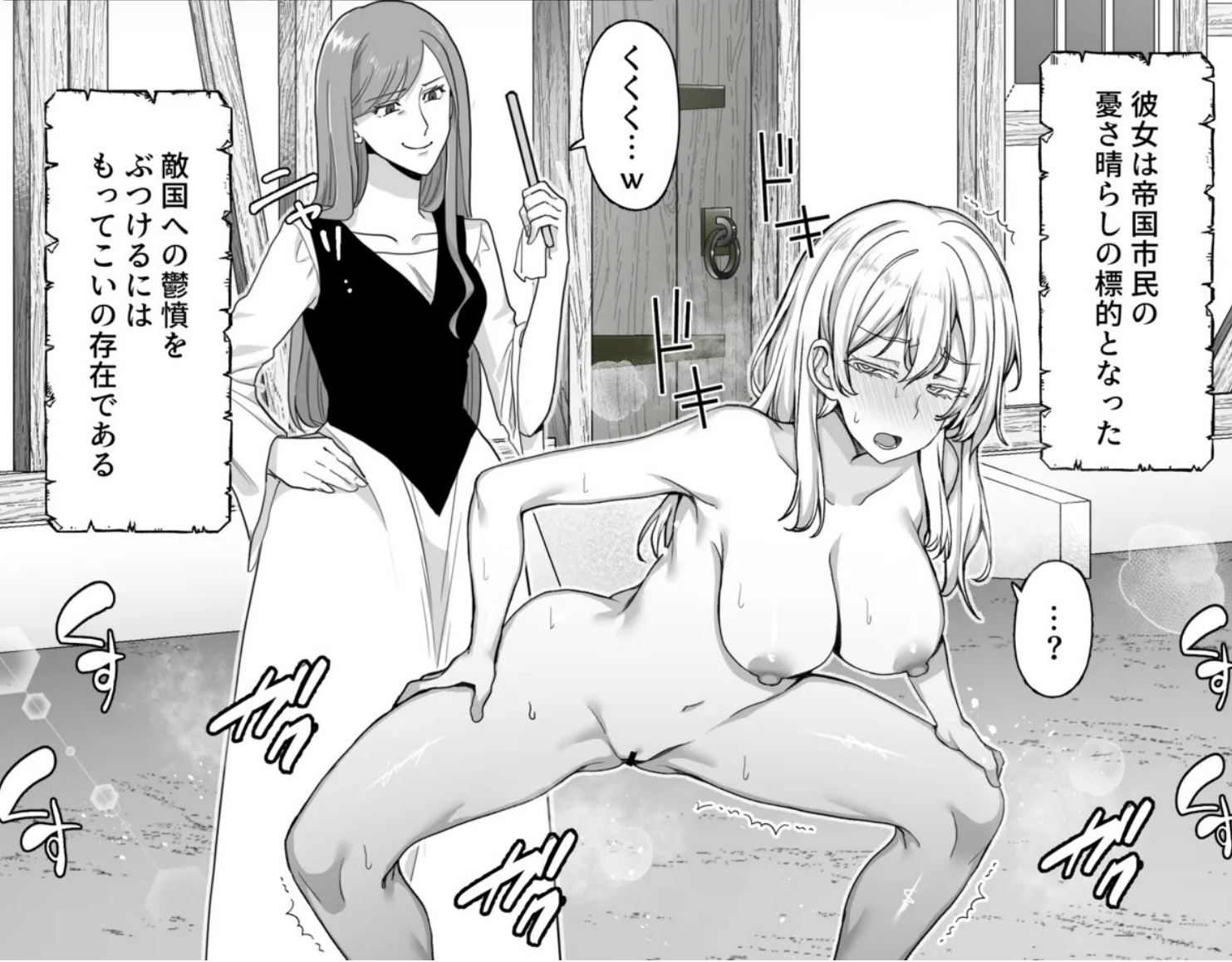
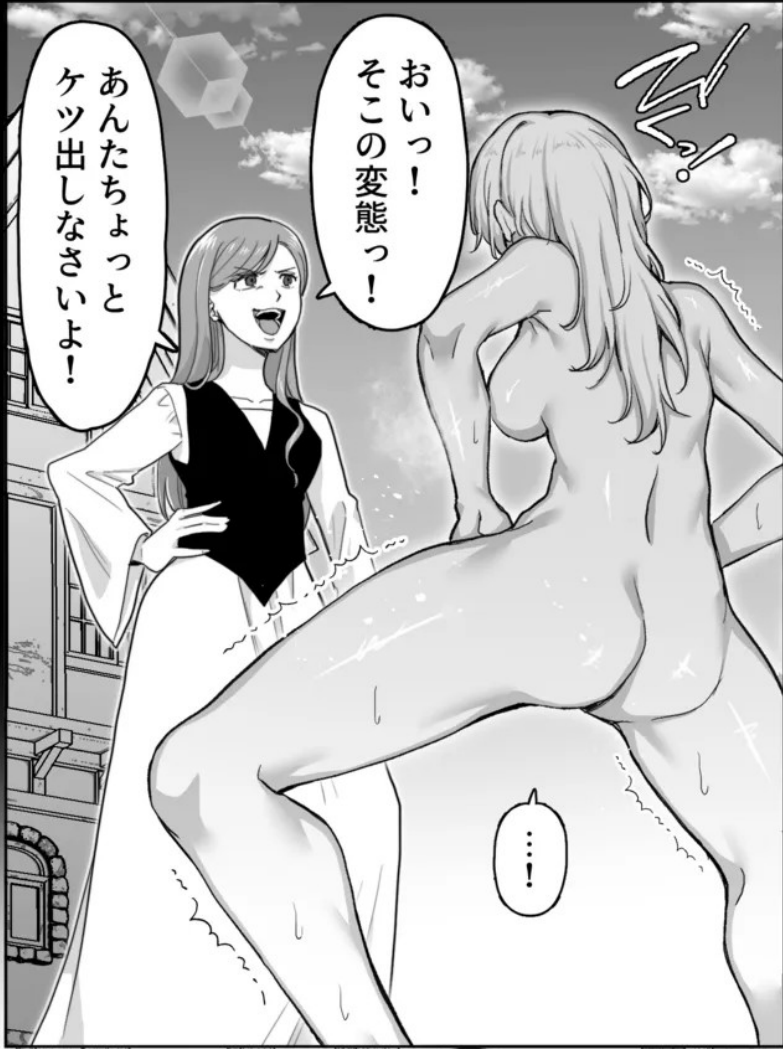
何よあれ〜w
クスクスw

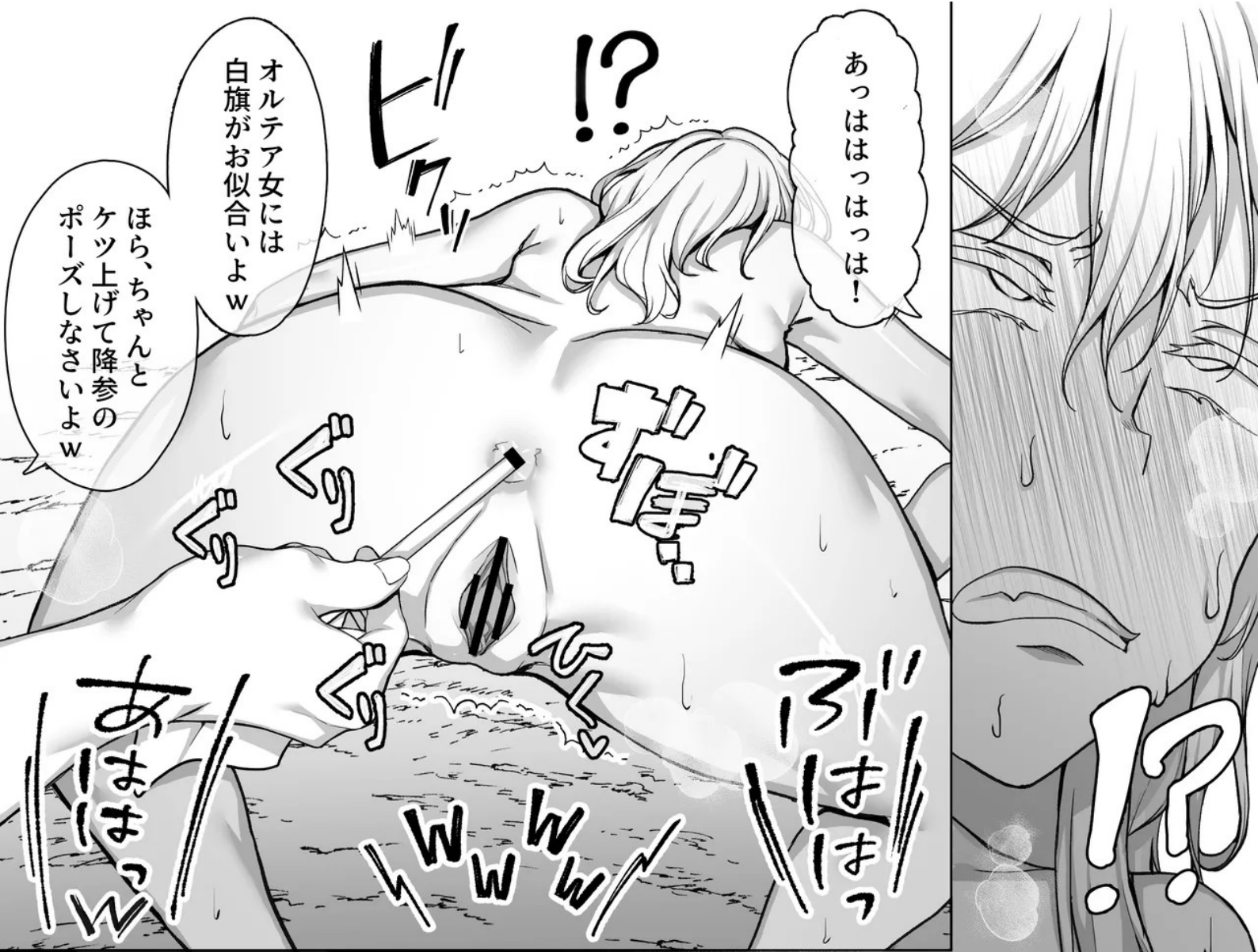
てか堂々とどこ
広げてんのよw

こいつ
女失格ね〜w

女性からの蔑みも
容赦はなかった







あははっはっは！

!?

オルテア女には
白旗がお似合いよw

ほら、ちゃんと
ケツ上げて降参の
ポーズしなさいよw

びんぽんぽん

あははっはっは

あははっはっは

あははっはっは

あははっはっは

!?



次はそのまま
ケツ振ってみなさいw

なん…だと…!?



こころさん
しまーす…

こいつ何でも
言うこと聞くわねw

耐えろっ…
耐えるんだっ…

あははっ！w
本当バカっ！w

あははっはっは

あははっはっは

シングルドに
課せられた
ルール

帝国人からの
「命令」が
あった場合は

必ず「即実行」
すること

それを破れば
死よりも酷い
罰が待っている

ははははは

ギョギョ

あっはっは！w

オルテア人で
本当にバカねw

ニヤ

ニヤ

ははははは

プライドないのね
こいつw

ギョギョ

フリフリ~

ぽた

恥ずかしいw
サイアクww

...

彼女はひたすら
笑われ続けた

それでも
歯を食いしばって
命令に従った

あははははは

彼女はどんな
屈辱的な命令にも

絶対服従
しなければならない

女はははは

帝国市民達は
従順な彼女を
面白がり

そして…

そうやってずっと
笑いながら踊ってなさい！w

わ、わかりました〜♡

ほら、もっと胸揺らして
楽しそうに踊りなよw

ちゃんとアソコに
入れてあげたんだから

白旗が見える
ように腰も突き出せよw

は、はい〜♡

この情けない姿が
今の彼女の現実だった



女はははは

ははははは

おははは

はははは

はははは


カ
ア
ア

ははは

ははは

ははは

ははは



そして
彼女が痴態を晒すのは
街中だけではなかった

帝国軍の兵舎

こいつが今日から
配属となった
オルテア女だ！

元女騎士らしいから
ちゃんと
イジメてやれよw

おははは

ど、どうも！
シングルと申しますっ！

この度は…

おまんこのついた
雑魚の身でありながら…

つ、強くてかっこいい
帝国兵様に
志願させて頂きました…！

おははは

おははは

敗北者

おははは

ぶっはははw w w
なんすかコイツ！w

隊長！
こんな弱そいな奴
仲間にしたくね！っす！

おははは

こんな女が戦場で
役に立つんすか？w

おははは

おははは

おい
オルテア女

お前なんか仲間に入れたくねーってよ

おい、何か言う事
あんだろ？

そ、それでは
便所係として…

こここの「おまんこ」で
働かせてくださーいっ♡

あせあせ♡

あせあせ♡

ほあ♡

あせあせ♡

彼女に課せられた
ルールその2
『いつでも
笑顔で媚びること』

あはせ…♡

あはせ…♡

これは命令になんでも
従いはするもの…

嫌そうな態度をする
彼女への嫌がらせだった

その日の夜

ガッガッ

オラア!
もっと股広げろバカ!

えへへ…♡

ちゃんと
まんこが使えるか
試してやるぜ!



ぶはは!
お前それでも
元軍人か? W

もっと腰を
しっかり降ろせ! W

はははは

コイツ顔やべえな W

ふふぐい〜!

ゆはな、

気い抜いて
ずっこけたら
ぶん殴んぞ! W

オラア! W
笑顔はどうした! W

ははは、





こんなものを…
全員分…だと…!?

わなわな

わなわな



いっ…あ…
わ、わかりました…♡

よっしゃあ、じゃあ
これから全員分の
ちんぽを…

しっかり綺麗に
してもらおうか〜w

ギョッ!?

ぐくぐく!!



んごお…
い、息がっ…
しかも、鼻奥まで
生臭い悪臭がっ…!

じゅぽ

!?

オラあ!
ぼさつとしてねえで
しゃぶれバカが! w
ちやんと
喉締めろよ〜w



うっ…おお…
おえ〜〜…!

しゃぶ

じゅぽ

き、気持ち悪い〜〜…!
こんなものを全員分
しゃぶるのか…!?



おらあ、射精すぞ！
全部飲めや〜！w

ビュルルル

は、鼻からっ!?



おい、コイツw
濡れてんじゃね？w

くっせえ

ちんぽしやぶれて
嬉しいってか？w

お前マジで
変態だな！w

ぎやはは！w



彼女は処女だった

そうやって全員の
しゃぶってけよ〜w

吐き出したら
ぶん殴るぞ！w

はい、まんこ
一番乗り〜！w

ぎやはは！w
ずりーぞお前！w

そして最悪の
初体験を迎えた

ビュ

クッ

ビュ

クッ

ビュ

彼女は群がる男達に
一晩を通して
慰みものにされた

これがオルテアへの
悪感情を一手に
引き受けた者の姿だった



こ、こんなの…
耐えられない…

は、早く誰か…
誰か助けに…きて…

ふっ



野蛮な男達の
相手をさせれる
日々は…

毎晩のように
続いた

これが
彼女の日常だった





お、そこに
いたかー!w

ちんぽ入れてやっから
しっかりオナって
まんこ濡らせ!



そして奉仕以外にも
彼女は床磨きなどの
雑用をやらされていた

くっ…私は本来なら
こんな事をやる身分では…

あせあせ

あせあせ

あせあせ



しおらしい態度であれば
すぐさま拳が飛んでくる
日々により

彼女は人前で
すぐに自慰が出来る
人間になっていた

わ、わかりました♡
おまんこしっかり
濡らしますね♡

ぼーっとしてねえで
さっさとしろバカ!



そして兵士たちの
酒盛りが行われると

給仕をすることも
あったが…

おら、さっさと
酒もってこい！

おい、シグルド
お前なんか
余興やれっ！w

酔った兵士達の
言いなりになった

ほわっ

この姿をオルテアの民が
見れば卒倒するだろう

彼女は自らの意思で
兵士たちの
玩具になっていった

ぱっかん

ソーセージ

ニャニャ

あははっ

ごちそう

こうして
笑われている間は
酷い目に
あわされないからだ

よし！じゃあ
次は…
ゴリラの真似やれ！

へ…？
ごごりら…？

早くやれよっ！
俺らの命令は
即実行だろバカ！

中途半端なもの
見せたら
容赦しねーぞ！

兵士たちは
そんな従順な彼女の
心も徹底的に弄んだ

うほっ♡うほっ♡
うほほ♡♡

ウホウホっ♡
ウホホオっ♡

うほっ♡

ぶん

うほっ♡

しん…

うほっ♡

……

ぶん

生きるために
必死に痴態を晒し
笑われる毎日だった

ぶははーっwww
ぎやはははwww

やべえwww
こいつやべえwww

ギョッ！

ギョッ！

ガハハハ

ガハハハ



そして兵士達に
散々弄ばれた挙句
思いついたように…

また街中に戻され
自慰をさせられながら
晒し者となった

痛ぶる兵士達は
いなかったが
冷やかな目線はあった



わー！
あれなにー？
なんであの人
お股さわってるの？

あれは「負け犬」ね
ああなったらダメよ

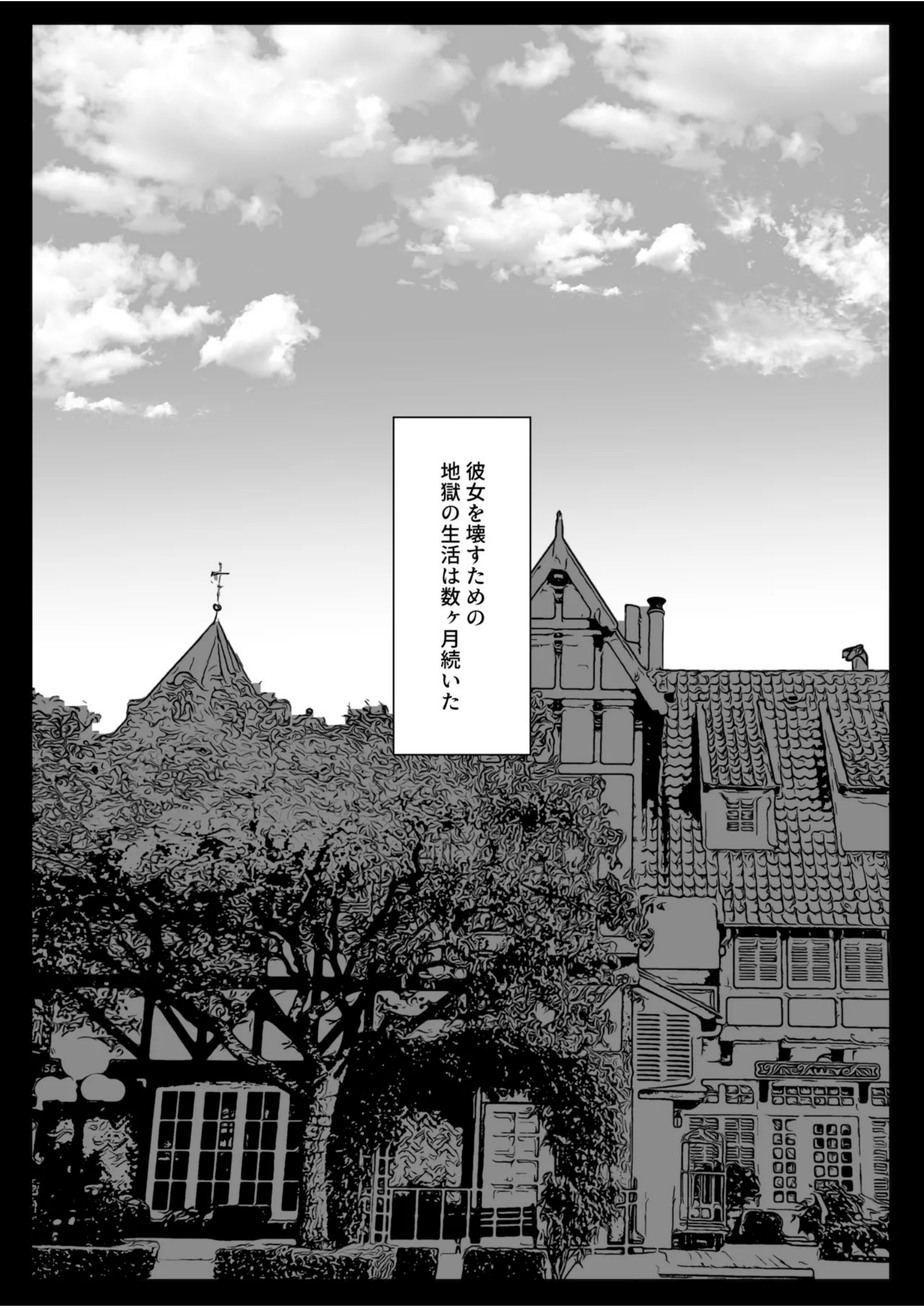
ふーん
へんなのー！
ばかみたーい！



そんな蔑みの視線に
慣れつつある
彼女ではあったが
そ、そうねw
きっと物凄いバカねw

うん！
かっこわるーい！

ふとしたキツカケで
自分の情けなさを
思い出すのだった



彼女を壊すための
地獄の生活は数ヶ月続いた



そして現在…

いっや〜ん♡

皆さん私の姿にがっかり
しておられますね〜♡

でも
安心してくださ〜♡

このにあの騎士団長
シグルドさんが
向かっていきます〜♡

あの疾風の
シグルド様がつ!

オルテアは
まだ負けてないの?

私達にも
まだ勝機がつ!?



あつ〜!♡
来ましたね!♡

あせあせ

アッ

みなさん
ご注目です〜♡

シグルドさん♡



お、オルテアは帝国様に
負けてしまいました〜♡

その敗北を記念して〜♡
マンズリぶっこい
ちやいまくす♡

オルテア国民の
希望はあっさりと
打ち砕かれた

かつての彼女であれば
たとえ無理やりであつても
こんな姿を晒す事はなかつた

(泣)

♡♡♡♡♡

♡♡♡♡♡

うほおあ〜♡♡♡♡♡
気持ちい〜♡♡♡♡♡

い、いっえ〜♡♡♡
オナニー最高〜♡♡♡

そしてこの光景が
オルテアの敗北を
象徴していた

カあ〜

カあ〜

カあ〜

カあ〜

♡♡♡♡♡

♡♡♡♡♡

♡♡♡♡♡

♡♡♡♡♡

♡♡♡♡♡

♡♡♡♡♡



民の心には
帝国への怒りが
あるはずだった

だがそのあまりにも
情けない姿に…

怒りの矛先は
彼女に向かった

この売女！
何が騎士団長だ！

尊敬してたのに…
アンタのせいよ！
カス女！

ふざけるなあ！
なんてポーズだバカ！

ここの野郎…！
お前誇りはないのか！

変態！最低！
このクズ！


彼女を許す者は
いなかった

やめてえ！
同じ女として
恥ずかしい！

あせ
あせ

くぱあし
とほ





彼女は
晒し者にされ続けた

そうしてもう自分を
オルテア人と名乗る
恥知らずはいない

FIN